

芳野小「まごころ」運動

やる気と自信をはぐくむ「三つのまごころ」



「ことば」の心

「学び」の心

「健やか」の心

【令和二年四月制定】



百年校と学び舎

芳野小学校は、校訓「清き姿 豊けき心 大きな希望」を基盤として
「『ことば』の心」「『学び』の心」「『健やか』の心」の
三つのまごころ運動を推進しています。

芳野小「まごころ」運動



三つの「まごころ」



「健やか」では、自分の健康や安全に関心を持ち、健全な心身と豊かな感性を育てることができます。

「健やか」の心

自分の命を
自分で守ることができる

- 毎日、「早寝・早起き・朝ごはん」を実践して規則正しく生活できる。
- 交通ルールを守ることができる。
- 運動や外遊びに励むことができる。



「学び」では、今の自分と向き合い、これから成長するであろう自分を追い求めることができます。

「学び」の心

課題を見つけ
協働して解決できる

- 「問い」や見通しを持つことができる。
- 考えをつなぎながら追求することができる。
- 観点に沿って振り返り、できるようになった自分に気づくことができる。



「ことば」には、自分を大切にする気持ちと相手を大切に思うやさしさが込められています。

「ことば」の心

気持ちのよいあいさつと
やさしい声かけができる

- 目を見て、声で伝えることができる。
- 丁寧な言葉を使うことができる。
- 「早く咲いてね」「きれいになあれ」と伝えながら緑化・清掃に励むことができる。